

新春の候、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、心より感謝申し上げます。

私共コーリンメディカルテクノロジー株式会社も創立2年目を迎え、新たな気持ちで社員一同一層の努力と一段の飛躍を期する所存でございます。何卒、今後ともご指導御鞭撻のほど、宜しく申し上げます。

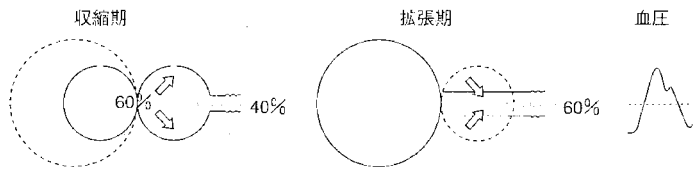
さて、今回は、大動脈スティフネス又は大動脈コンプライアンスと血圧、PWVについてご紹介致します。

大動脈スティフネス又は大動脈コンプライアンスと血圧、PWV

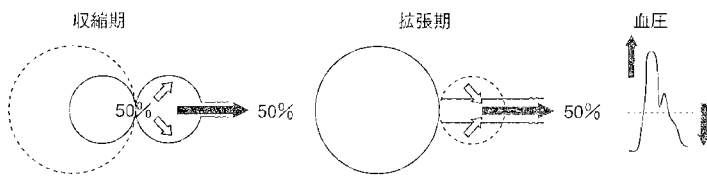
大動脈機能の低下は、心臓に対しては左室後負荷の増加と冠血流量の減少をもたらし、末梢側には脈圧増大による内皮機能障害と臓器血流低下を引き起こします。動脈硬化による心血管合併症を予防するためには、大動脈のコンプライアンスを正常に維持することが重要です。この大動脈のコンプライアンスの指標としてPWVが臨床で利用されています。

●大動脈コンプライアンスと血圧との関係

動脈コンプライアンス正常



動脈コンプライアンス低下



(Londor GV. Am Heart J, 1939; 138: 220-4. より引用)

大動脈などの弾性動脈壁は、心収縮期に伸展し、拡張期には復元する機能があります。これにより、心臓の駆出による衝撃が緩衝されて、収縮期/拡張期を通じて血液が末梢に円滑に送られていきます。脈圧(収縮期血圧と拡張期血圧の差)は、こうして低く維持されます。

大動脈の伸展性が正常であれば、左図上段のように、心臓から駆出された血液の約60%が収縮期に弾性動脈内に保持され、拡張期にそれが末梢に送られます。

動脈壁伸展性あるいはコンプライアンスが低下すると、弾性動脈の血圧緩衝作用が低下し、左図下段のように収縮期血圧の上昇、拡張期血圧の低下、脈圧の増大となります。その結果、心臓に対しては左室後負荷による心肥大、末梢側には脈圧増大による内皮機能障害と臓器血流低下をもたらします。

●大動脈伸展性と動脈圧波形の関係

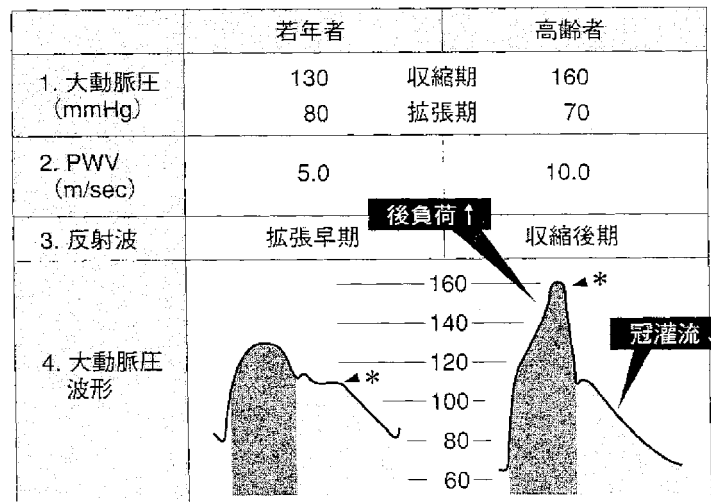
血圧値に影響するもうひとつの要素に反射波があります。

心臓の血液拍出により生じた圧脈波は、末梢の抵抗に当たると心臓に向かって反射します。これが、中心動脈の圧波形に影響を与えます。

通常、圧反射は拡張期に出現し、冠灌流圧上昇により心筋血流増加に寄与します。血管壁の伸展性が低下するとPWVが速くなり、圧反射の戻りがより早期となって収縮期に現れ、収縮期血圧を上昇させます。

その結果、右図の高齢者の大動脈圧に示されるように、収縮期血圧は高くなり、拡張期血圧は低下して、脈圧が増大します。

(Arterial stiffness No.6 p64より引用)



(Smulyan H. Ann Int Med, 2000; 132: 233-7. より引用)

カスタマーサポート通信-vol.3-

フリーダイヤルでお問い合わせ頂くご質問等をQ&Aにまとめてご案内致します。

Q: 検査結果の印刷がされないのですが？

今回はエプソン製プリンターについてのご案内です。

A: 紙づまり及び給紙ミスが原因として考えられます。



用紙を取り除いて、上カバーを一度開閉して、エラーを解除して下さい。

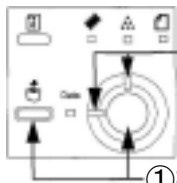


用紙は必ず上カバーを開け、ETカートリッジ(トナー)と感光体ユニットを取り外して引き抜いて下さい。



ETカートリッジを交換した場合、必ずトナーカウンタをリセットしてください。

【LP-2200の場合】



②点灯したらスイッチから指を離します。

①押したまま「電源」スイッチをオンにします。

LP-1800/LP1900の場合

1. 【印刷可】スイッチと【排紙】スイッチを押しながら【電源】スイッチをオンにします。
2. 液晶ディスプレイに「トナーザンリョウリセット」と表示されたら、スイッチから指を離します。

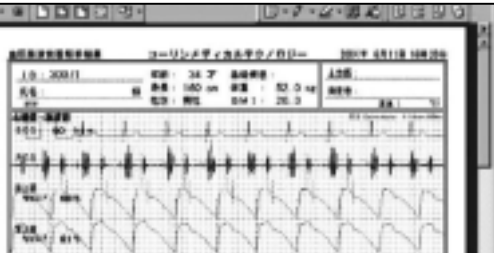
LP-2200の場合

1. 【印刷可】スイッチと【ジョブキャンセル】スイッチを押しながら【電源】スイッチをオンにします。
2. 【印刷可】ランプと【エラーランプ】が点灯したらスイッチから指を離します。

フォームデータの電子ファイル化をお考えのお客様へ ~form@netのご案内~

院内ネットワークから検査レポートを見たい時にその場所でいつでもご覧いただけます。

検査レポート画面



フォームデータ通信ユニットform@netは、フォームのシリアル通信端子に接続される通信トランスレータと専用PCサーバで構築されており、専用PCサーバには、SQLServer互換の汎用データベースエンジンとWebアプリケーションが搭載されております。

〔電子データ管理〕

- 血圧脈波検査装置フォームの全ての検査結果を、電子データとして専用PCサーバに保存可能。データの恒久保存とペーパーレス化を促進します。
- 専用PCサーバに接続したネットワーク上の任意のPCから、Webにより特別なソフトウェアを使用することなく、簡単にフォームの検査結果の検索・参照が可能です。
- 電子カルテや院内の健診システムでデータを参照したい場合は、ネットワーク上の共有フォルダに測定結果を画像ファイル(PNG/JPEG/PDF形式)として、また数値データをテキストファイルとして転送することができます。

〔機能性の向上〕

- ID、名前などの受診者情報を、あらかじめ専用PCサーバに登録することができ、フォーム側でのID入力管理により、その情報をフォーム側へ取り込むことが可能です。
- 磁気カードリーダー(オプション)を接続することにより、診察券などに記録された受診者情報を取り込むことができます。

 コーリンメディカルテクノロジー株式会社

本社/〒485-8501 愛知県小牧市林2007-1

ご相談ホットライン



0120-088-203 (24時間受付)
is@colin-mt.jp

お気軽にお問合せください。

カスタマーサポートセンター